


大阪府立大手前高等学校

**OSERO**

*Otemae Super Extensive Reading Organization*

No.3

2024年1月11日号

大手前高等学校 1年生の多読の記録 

電子図書館「コスモピアeステーション」を使って多読を試してみた！

## Extensive Reading Leaders Best10

冬休みに  
冬休み  
70冊読んだ!

Rank	Students	Total words
1 <sup>st</sup>	I-3 S	552151
2 <sup>nd</sup>	I-1 O	470113
3 <sup>rd</sup>	I-8 G	442891
4 <sup>th</sup>	I-2 O	297327
5 <sup>th</sup>	I-7 K	280054
6 <sup>th</sup>	I-5 A 初!	278451
7 <sup>th</sup>	I-6 N	270029
8 <sup>th</sup>	I-5 M	253281
9 <sup>th</sup>	I-3 I	241283
10 <sup>th</sup>	I-3 K 初!	225682

Rank	Students	Total books
1 <sup>st</sup>	I-3 S	1112
2 <sup>nd</sup>	I-1 O	561
3 <sup>rd</sup>	I-8 G	461
4 <sup>th</sup>	I-8 I 初!	423
5 <sup>th</sup>	I-5 M 初!	406
6 <sup>th</sup>	I-6 N	346
7 <sup>th</sup>	I-8 K	316
8 <sup>th</sup>	I-7 K	309
9 <sup>th</sup>	I-3 Y 初!	290
10 <sup>th</sup>	I-5 N	290

(2023.12.15.時点)

### 春はあけぼの冬はeステ

明けましておめでとうございます。冬休みはさぞeステ三味の楽しい日々だったと思います。その楽しさを増し増しにするスパイスが、このOSEROです。今回のインタビューは、初めてランクインしたor初回から返り咲きランクインした人をお願いしました。いつも共通しているのは「楽しむのが上手い人」は継続に繋がる、ということです。新年ですし、気持ち新たに楽しみましょう♪

#### ① どんな基準で本を選んでいきますか？

3組 ■■■ さん (以下 K) : レベルは 0~2の中から選ぶようにしています。シリーズものだと本を選ぶときに迷わないのでオススメです!

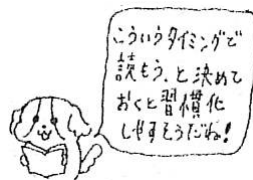
5組 ■■■ さん (以下 M) : レベル0の本を片っ端から読んでいます。英語のマンガがあると友達に教えてもらったので、それも読んでいます。特に好きなのは童話ものです。

5組 ■■■ さん (以下 A) : 表紙を見て面白そうだな、と思った本を選んでいきます。今までに読んだことのあるシリーズなら馴染みがあるので、シリーズで選んだりもします。

6組 ■■■ さん (以下 N) : レベルで絞ってから自分の興味がありそうなジャンルを選んでいきます。

## ② どんな時間を使って読んでいますか？

K: 登下校中のバスや電車で読んでいます。



M: 最低でも毎朝 1冊読むようにしています。空き時間があればいつでも、Wi-Fi があればどこでも (ごはん屋さんに行った時の待ち時間など) スマホで読んでいます。

A: 学校に行く前に読んでいます。あとは目標の語数に達するまでは寝ないこともあります。(先生一同:そこは寝て!)

N: 毎日電車に乗っている間に読むようにしています。

## ③ 継続して読んでいて、始めたころとの変化・気づいたことはありますか？

K: 始めた頃は、わからない単語があると意味を調べたり発音を聞いたりして、なかなか読み進めるのが大変でしたが、継続して読んでいくと文脈だけで大体の意味が分かり、知らない単語があっても止まらずに読めるようになりました。ただ、何度も出てくる単語は調べるようにしています。

M: 少し英文を読むスピードが上がりました。COM の長文問題も読む速さが上がったことで点数が上がりました。スマホを開いたら、とりあえずインスタではなく e ステをするようになりました。また、英語の文章を読むのに慣れて、苦ではなくなりました。

A: 読む速さが上がりました。速く読んでも理解がついてくるようになりました。

N: もともと本が好きで、最初から楽しんでやっていたのですが、最近は楽しむだけでなく読む速さ (wpm) も上がってきているのが数字で見て実感できるようになりました。このことから、1冊 2冊の小さな積み重ねがとても大切なことなんだと改めて気づきました。

## ④ 継続して読む秘訣は何ですか? 多読をこれからもっと頑張りたい人に向けてアドバイスをください。

K: 1冊で完結するものより、シリーズものの方が、続きが気になって毎日読んでしまいます。最初は語数が少ない本をたくさん読むと習慣化できると思います。

M: 英語の本は日本語の本とは全然違うノリで書かれているので、その違いを楽しむようにしています。習慣化してしまえば読むのが面倒だなあという気持ちはなくなります。また、自分の好きなジャンルやシリーズを探し出して読むのも楽しくて、たくさん読みたくなります。

A: 一日に読む語数を 5,000 語と決めて読んでいます。そして友達にその読む語数を宣言しました。数字が増えていくのを見ると、もっと読もうという気持ちになります。

N: いつどこでやるかを明確に決めておくとうりやすいと思います。また、自分の興味がある本でも長すぎると途中から飽きてくると思うので、語数は自分が思うよりちょっと少なめの本を選ぶと良いと思います。

### 私と多読 その3 松山知紘

OSERO 第3号の発刊です。12月の後期中間時点での到達語数は9万語ですが、21日時点ですでに10万語を超えている生徒が77人います。素晴らしいですよ。SNSではなくeステ。そのちょっとした頑張りが力になります。このOSEROにはその頑張りを続けるためのヒントがたくさんありますから、ぜひ参考に多読ライフをより楽しんでほしいなと思います。

さて、多読の効果として文法の理解が深まるというものがあります。私も高校生の時は皆さんと同じように参考書とテキストで英文法を勉強していました。参考書を読み、テキストの問題を何度も解いて。。。知識はありましたが、それぞれの文法項目の本質を理解して、英文法を十二分に使えるようには、高校生の間はもちろんのこと、英語を専攻とする大学生になってもなかなかありませんでした。ところがオーストラリアで多読を重ねる内に「あっ、この文法ってこういう時に使うんか!」とか、「この助動詞の使い方めっちゃ上手いなあ〜」といったような気づきが数多くありました。多読でたくさんの英文に触れるうちに文法の理解が深まっていったのです。オーストラリアにいるときに特に深まったのが“助動詞”、“関係詞”そして“so that S can ~”の3つです。今日は“関係詞”のことを少しお話しします。

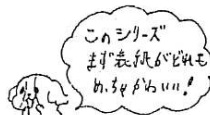
「関係詞の非制限用法」—今、皆さんがLEの授業で習っている項目かと思いますが、その中に直前の主節を受ける非制限用法のwhichというものがありますね。高校生の時の自分もちろん習いました。その時の自分に「これアウトプットで使えるか?」と尋ねたとしたら、間違いなく「できない」と言っています。それくらいアウトプットで使いこなすのは難しい。。。でもオーストラリアで多読をしていくと、この前の文章を受ける“; which ~”はすごくよく出てくるんです。そうやってたくさん“; which ~”に触れていくと、「ああここで使うのか!」と、“; which ~”の使い所がだんだんと分かってくるんですね。分かってくるとその表現を自然と使い始め、気が付けば“; which ~”は自分のお気に入りの表現の1つになりました。いまや、“; which”は松山のwritingのコーパス(自然言語の文章や使い方を大規模に収集し、コンピュータで検索できるよう整理されたデータベースのこと)、つまり松山のwritingのデータベースを作ったとしたら、上位3位には入ってくるくらい頻出のフレーズになっていると思います(笑)英文法の中にはただ、参考書で読んで、文法の練習問題を解く、英作文を書くだけではなかなか使いこなせないという項目が結構あります。そういった文法項目の理解を多読は深めてくれます。やっぱり多読っていいんですね(笑)皆さんは22歳の私より早くに多読を始めています。そうすると文法の理解に早くたどり着けますね。ただし、こうした境地にたどり着くには10万語でも不十分じゃないでしょうか。もっともっと読まない。道は長いですが、得るものはとんでもものなく大きくなりますよ。

## 読書のすゝめ

インタビューをしていると、通学中に多読をする人が多く、「大手前生はスキマ時間の活用に長けているなあ」と感心します。通学電車でeステを開いて、周りの人に「最近の高校生は電車で英語を読むのが流行りなのか…」と思わせちゃいましょう。読語数ランキング不動の top3 Reading Leaders に聞いたオススメ本も参考に、帰り道のお供を選んでみてくださいね😊

### 1組 ■ ■ ■ さんのオススメ

#### ① 『Ranger Rick Cub -Bison』 YL : 0.3-0.4 ジャンル : 動物



動物たちの写真やクイズ、ちょっとした物語が楽しめる一冊です。この本では、ウシ科の動物であるバイソンの子どもビリーくんからその生態を学ぶことができます。表紙のビリーくんも、もちろんかわいいのですが…最後の方のページにある氷の上を滑るペンギンさんが特に私のお気に入りです。

→他の Ranger Rick® シリーズの本も基本的に語数が少ないのでサクサク読めます。動物の愛らしい姿に癒されながら、意外と知らない英語での動物の呼び方が学べるかも…?

#### ② 『Tec and the Cake』 YL : 0.3 ジャンル : フィクション絵本

ケーキが誰かに食べられてしまい、誰が食べたのかを推理する探偵の話です。

→お話自体は短くてすぐに読むことができます。犯人は、始めからなんとなくわかるのですが…探偵さんはその存在に気付かず、真剣な顔つきでその正体を追います。『Tec and the Hole』とあわせて読むと面白さが増すので、ぜひ読んでみてください。

#### ③ 『The Christmas Carol』 YL : 2.5 ジャンル : ファンタジー

クリスマスイヴの日、この日はほとんどの人にとっては楽しみで仕方がないクリスマスの前日ですが…物語の主人公、スクルージにとっては違います。彼は、クリスマスを馬鹿々々しいと思っていて、周りの人に冷たい態度をとってばかり。そんな彼のところにある人が現れて…?

→実はこの作品には当時の社会問題が描かれていて、少しもの悲しい気持ちになるところもあります。ですが、物語のラストは心が温まる素敵な作品です。

### 3組 ■ ■ ■ さんのオススメ

#### ① 『Amazing Philanthropists: Alfred Nobel』 YL : 1.2-2.2 ジャンル : 伝記

ノーベル賞を作ったことで知られるアルフレッド・ノーベル。トンネル工事などで作業を効率化することを夢見てダイナマイトを発明するが、思わぬ用途で使われてしまい…。「聞き読み」(リーディング・リスニング同時) モードで聞くとさらに楽しめます。

② 『Alice in Wonderland』 YL : 1.8-2.4 ジャンル : ファンタジー

アリスはある日、白いウサギを見かけて後を追ひ、大きな穴に落ちてしまう。そこでたどり着いた奇妙な世界で奇想天外な冒険を繰り広げる。ディズニー映画でも有名な傑作、かつコスモピアによる出版なので、不思議の国のアリスを初めて読んだ私でもわかるくらい簡単な英語です。これもぜひ「聞き読み」で楽しんでほしいです。

③ 『Vera the Alien Hunter』 YL : 0.9 ジャンル : 冒険



宇宙から来たネコと、ごく普通の小学生ベラが力を合わせて地球に侵略してくる地球外生命体をやっつける話で、シリーズものです。「魔法少女まどかマギカ」的な感じですが、わかりやすい英語でマンガ風なので、とても読みやすいです。

8組 ■■■ さんのオススメ

① 『The Stone Cutter』 YL : 0.7 ジャンル : フィクション絵本

主人公の貧しい石切り職人は何か別の人や物になってみたいと思いますが…  
金持ちになったり、皇帝になったり、太陽になったり、さて、石切り職人は最後に何になるのか。  
石切り職人がいろいろな人や物になって気づいたことに注目して読んでみてください！

② 『Mighty Mountains, Swirling Seas』 YL : 1.3 ジャンル : 歌・チャンツ・フォニックス

美しい山、溪谷、川、そして海。私たちが守らなければいけないものとは？  
口に出したくなるようなリズムの良い文章が多く、韻を踏んでいるところも多いので楽しく読めました。

③ 『Hide and Sleep』 YL : 0.5-0.8 ジャンル : 動物

シマリスのチップはお母さんと生まれて初めての冬眠の準備を始めますが…  
とにかくチップがかわいい！絵も多いので読みやすいです。

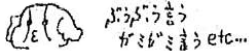


## 多聴多読マガジン貸出サービス

現在皆さんが使用しているeステはコスモピアという会社が提供しているサービスですが、コスモピアは「多聴多読マガジン」という雑誌を隔月で出版しています。eステを契約している学校には、その多聴多読マガジンが毎回1冊出版されたら届けられます。現在4,8,10,12月号の4冊があります。もし興味があれば1人1冊2週間まで貸出します。4階教務室前の多読本のロッカーの左上に現在入っていますので、借りたい月号をとって松山・黒田まで申し出てください。

ちらっと内容紹介・・・

**4月号** 読語数ごとの目安目標をロードマップにした特集が組まれています。どんな風に取り組みばいいかわからない・どうレベルアップしていくか迷っている、という人たちは参考になるかもしれません。(『推し武道』を英語で紹介したページもあって、おもしろいですよ)

**8月号** 写真も満載のハリーポッター特集。大学時代にハリポタゼミに所属していた黒田が大興奮したのは、作中に出てくる感情を表すフレーズ集のページ。これを早く見ていれば原書をもっと楽々読めたのに…！(怒りを表す表現が10以上もあるんですよ) 

**10月号** shadowing がなぜ speaking に繋がるのかという特集。COM やeステで shadowing に取り組む人が増えてきていますが、speaking が向上するロジックを知っていれば、よりその効果を高められるので、ぜひ！

**12月号** 語彙増強(ボキャビル)の方法を特集。chatGPTを使ったボキャビルの紹介や接頭辞リストなんかも載っていて、今すぐ役に立つ特集です。また、retelling で身につく力や、取り組み方も載っているのでCOMの授業でより良いretellingをしたい人は手に取ってください。推し紹介のEnglishでは歌舞伎・宝塚・クリスティアーノ・ロナウドなんかを扱っているので、好きな人はそこだけでも見てみては。

↓参考までに12月号の紹介QRコード

